

羽川翼は知っている。

SEITOKAI SHITSU PRESENTS.

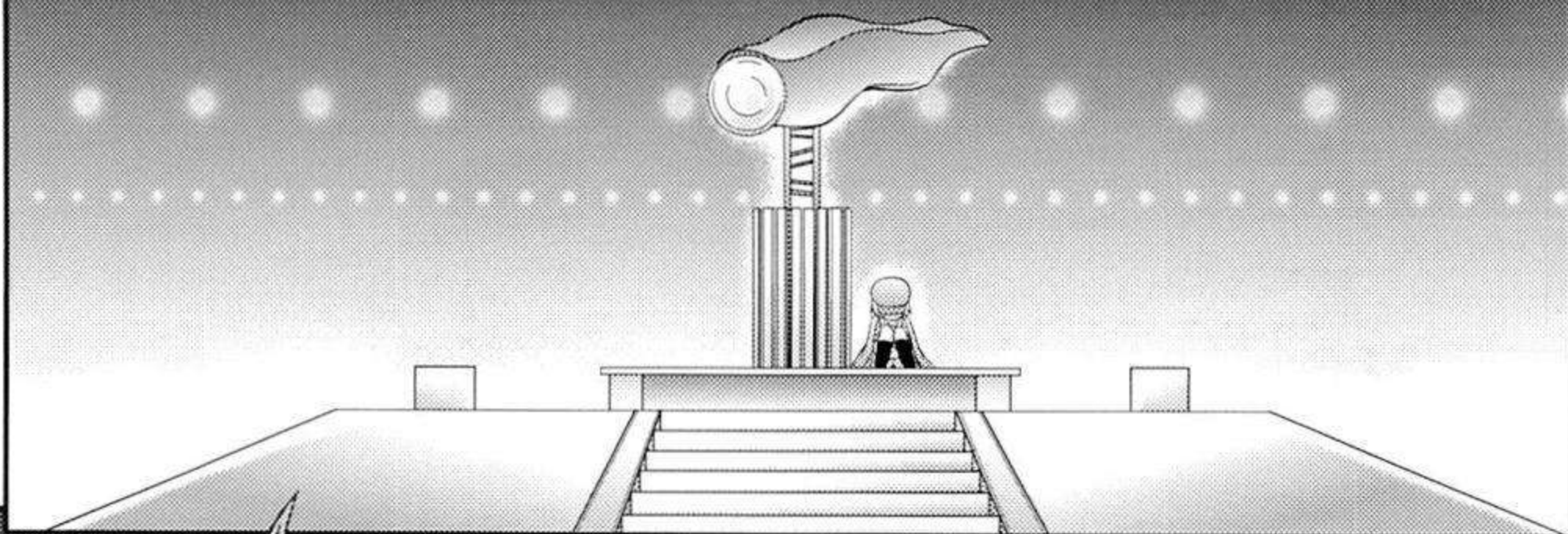


羽川翼は知っている。

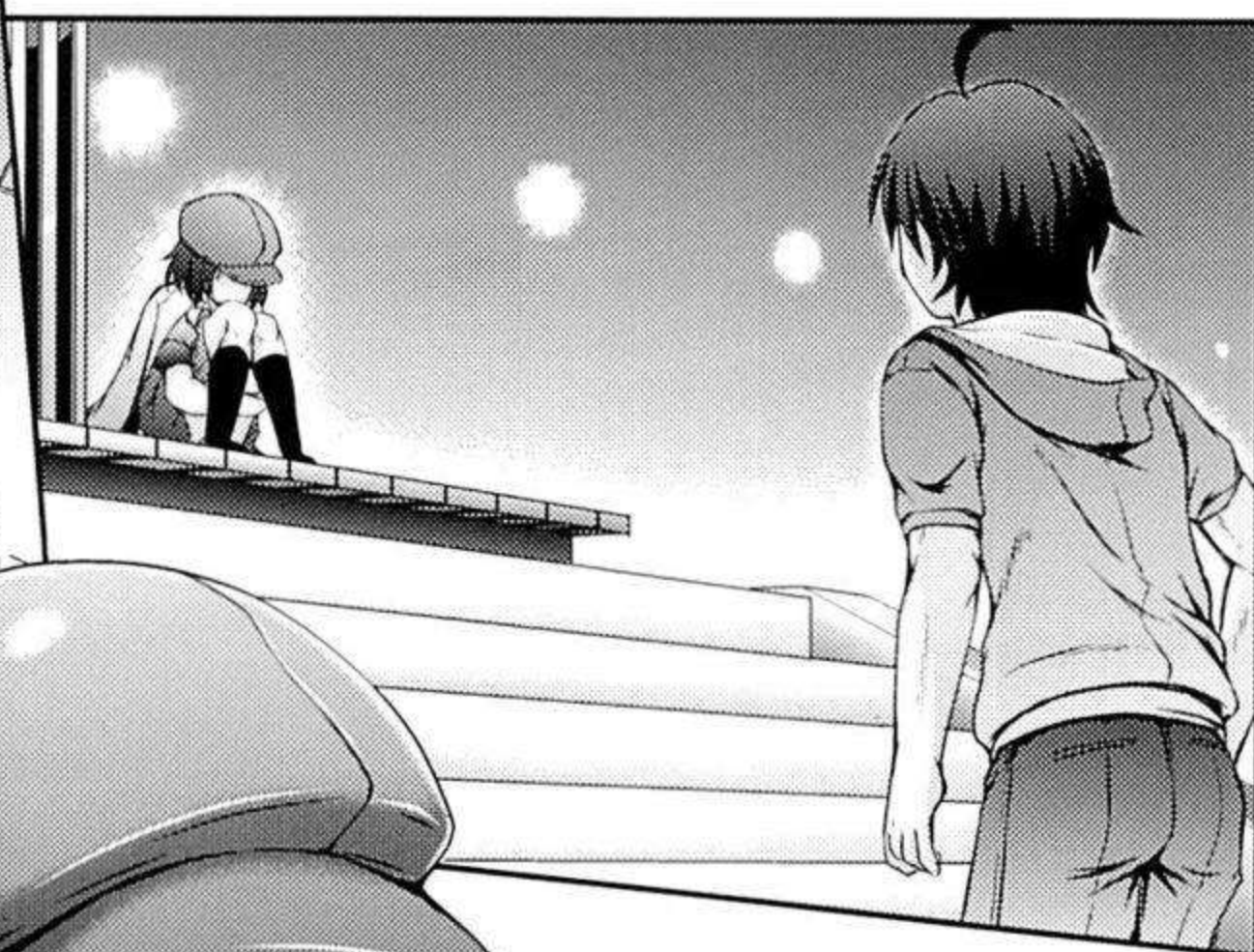
SEITOKAISHITSU PRESENTS.







羽川…!



阿良々木くん…



…あ

ごめんね急に
呼びだして

ああ
気にするな

今は妹たちも
いないからさ

気使わなくて
いいぞ

あ……うん

……で

その帽子
なんだが……

……やっぱり
取らなきゃ
だめかな……？

……別に嫌なら
いいけどさ

うう……

笑わない……？

笑わねえよ

もう何度も
見てるしな





笑わないの……！

ひどいよ
阿良々木くん！

あーすまんすまん
あまりにも
可愛すぎて……

!?

ゴッ



でもまた
そうなっちゃったって
事は

何かストレスの
原因があるって
事だよな



ありがとう
阿良々木くん……



お前の事だから
どう解決すればいいかは
知ってるんだろ？

う……うん
協力……して
くれるかな……？

たぶん……これは
阿良々木くんにはしか
解決できない
ことだから……

え……？



当たり前だろ
……お前のためだったら
命だって掛けられるさ

僕が今
生きてるのだって
羽川のおかげ
みたいなもんだからな

ううん…むしろこれは
阿良々木くんか
原因そのものなの
ストレスなんだもん

阿良々木くんには
責任取って
もらわないと

は…羽川…!?

阿良々木くん…

うっ……!?

阿良々木くん…わたし
いつもあなたの事
考えて…

ばいけな想像
してた…

でもあなたには
手が届かないから
ストレスが
どんどん溜まって…

お…
おいおいおい…

ん…

…

はよ…

アキハ

アキハ

アキハ

アキハ



阿良々木くん…

…!?
羽川…!?

ね…♡
お願い
阿良々木くん…

わたしがいつも
想像の中だけで
阿良々木くん
して欲しいな…

もちっ…

じゅわっ…

きゃんっ♡

はーん…!!

は…羽川っ
お前っ…まさか
ストレスって…

うん…だって
あの家じゃ
オナニもろくに
出来ないから…

ほら…よく見て
阿良々木くん…

もうこんな
なっちゃって
るんだ…

もちろん
こうい
うコトだよ…

な…
なんとかって…

阿良々木くんが
なんとかして
くれないと

またあの猫が
出てきて
大変な事に
なっちゃうかも…

オナニっ



ほら…♥
阿良々木くんの好きな
おっぱいだよ?

阿良々木くんの
好きにして
いいんだよ……?

あ…んっ

お…
お…
お…

あ…っ…やっ…

羽川…お前に
そんな事言われたら
僕は…

うん…
きて…♥

や…そんな
吸…ちや…!

阿良々木くんも
おちんちん
固くなってるじゃない

今
出してあげるね♥

う…っ…

わあ…♥



あはっ♪
阿良々木くんの
おちんちん

こんなに
大きくなっちゃって
るんだ！

ふあ…
阿良々木くんの
匂いがするよ…



ふふ…
こうすると
気持ちいい…？

あっ…すごい
皮の中はもつと
濃い…

男の子の
匂い…♡

うふふ…
剥いちやうね♡
えいっ♪

えいっ…えいっ♪
ちょ…やめ…



それじゃ
いただきます♡

うっ…！？



お…あつ
羽川っ…!

う…ッあ…!

うん
うん



うお…羽川っ…
それ…気持ち
良すぎっ…!

5と0
しいい
てよよ
…っ
っ

ちゅ
ちゅ
ちゅ

ちゅ
ちゅ
ちゅ

ひ
っ
っ
あ
い
っ

ちゅ
ちゅ
ちゅ



あ…く
羽川っ…!

ちゅ
ちゅ
ちゅ

やばっ
もう…っ…!

う…あ…!

うん…!



う...あ
羽川っ.....!

だめだよ？
たまには
オナニーくらい
しないと

いや...
大きなお世話だって...

こんなに
射精しちゃうくらい
溜まってるのかな？

ふあ...
いっぱい射精だね...



それじゃ
こういうのは
どうかかな……？

う……うおっ……!?

ふふ：阿良々木くんの
おちんちん
まだ元気だね……

そりゃ……お前に
こんな事されたら……



んっ……んっ

どう……かなっ……？

ふふ……

気持ち……いい？

お……おう……

う…羽川はっ…

こんな事も
知ってるのかよ…

ふふっ…
阿良々木くんが
悦んでくれる
ことなら

だいたい
知ってるよ…♡

う…あ
またっ…出るっ…!!





すごい…また
こんなに出た…♡

は…羽川…っ

あはっ…
阿良々木くんも
ようやく

ヤル気になって
くれた…？

阿良々木くん…お願い
きて…♡

もっと…
えっちなこと
しよ…♡

あはっ…

ムン…♡

あはっ…

あはっ…♡

あはっ…♡

い：挿入れるぞ
羽川：

うん…きてっ…♡

あ…あ…♡

あ…あ…♡

あ…あ…♡

あ…あ…♡

あつ…あつ
すこいつ…

おちんちんっ…
すこお…いつ…!





あつ...あつ...
ああんっ...!

きもちっ...
いいよあつ...!

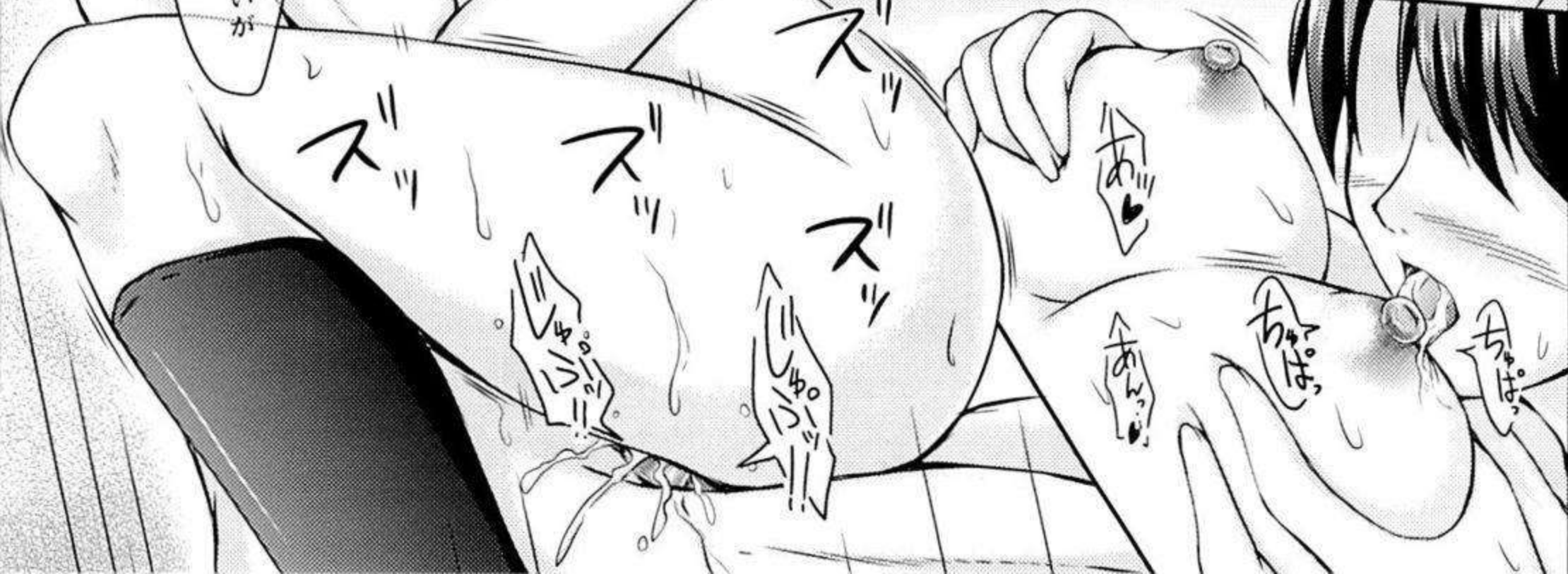


羽川っ...!

あつ...!?

あん...もう
阿良々木くんてば...

そんなにおっぱいが
好きなの...?



スッ
スッ
スッ

あーんっ...
あーんっ...
あーんっ...



もつと...ッ
もつと...ッ
突き上げてッ...

アッ...アッ...アッ...
アッ...アッ...アッ...
アッ...アッ...アッ...

アッ...アッ...
アッ...アッ...

アッ...アッ...
アッ...アッ...

アッ...アッ...
アッ...アッ...

アッ...アッ...
アッ...アッ...

アッ...アッ...
アッ...アッ...

もう...激しすぎだよ
阿良々木くん...

抜けちゃった
じゃない...

あんっ...!

アッ...アッ...
アッ...アッ...

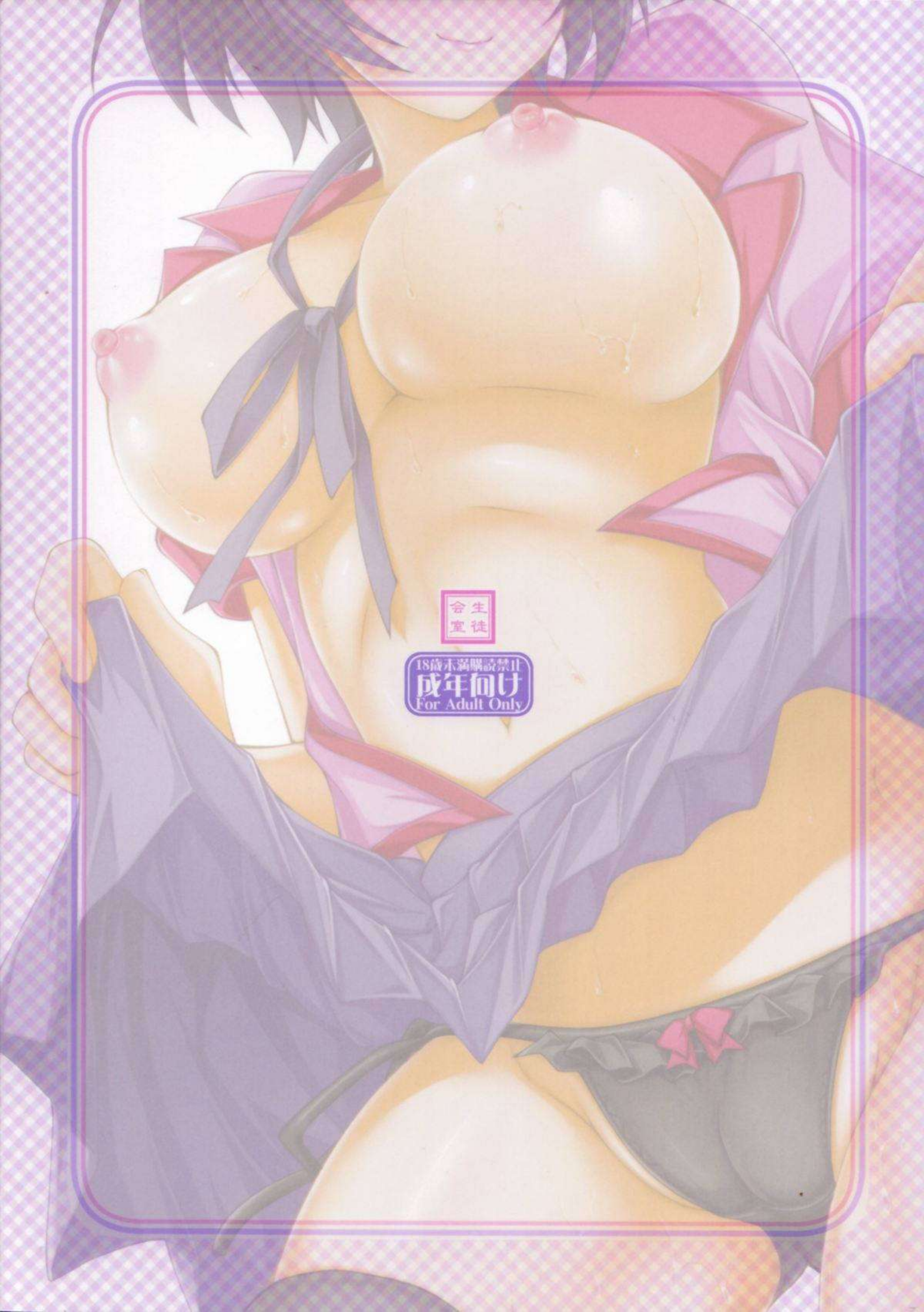


羽川翼は知っている。

SEITOKAISHITSU WORKS VOL.88

- 発行日 2013年8月11日
- 発行 生徒会室
- 発行人 あきもと大
- 印刷 サンライズパブリケーション
- URL <http://www.fuji.sakura.ne.jp/~dai/>
- E-mail dai@fuji.sakura.ne.jp

▲本書は成年向けの内容のため、18歳未満の方の購入ならびに閲覧にご遠慮ください。
▲本書の複製・転写・無断掲載ならびにネットワーク等を通じての配信をすることを禁じます。



生徒
会室

18歳未満購読禁止
成年向け
For Adult Only